

# Absolute5

アブソリュートファイブ

第五地連 事務局：墨田支部

発行責任者：斉藤幸司

墨田区東向島 5-9-11

TEL&FAX 3610-0397

e-mail seisousumida@juno.ocn.ne.jp

## 現業が持つ権利と組織的スケール メリットを活かして最後まで闘おう

### 2025年度宿泊学習会

過去2回は、青年層が参加しやすいことに重点を置いた内容で実施してきました。今回は少し踏み込んで「労使協議」をテーマに、青年層はいずれ自らが担う時のために、基本組織は点検と復習を兼ねて学習しました。主な内容としては、はじめに自分たちがどのような権利を持っているのか、その権利を活かしてどのような

取り組みができるのか、法的な根拠を含めて萩原書記次長から講演をいただきました。そして、我が組合が23区・一組を横断する単組であり、自治労の一員として全国に現業の仲間がいるスケールメリットを活かし、あきらめずに粘り強く、いずれ勝ち取るまで継続して皆で一緒にがんばろうと激励をいただきました。

次に、講演で学んだ権利を活かし、実際に各支部でどのように労使協議を行っているのか、その権利を活かしてどのような

2月15、16日、ホテル鬼怒川御苑にて宿泊学習会を開催しました。青年部共催として3度目の今回は、総勢35名の参加で大いに学び、大いに交流することができました。



▲ 参加者全員が2日間しっかり学んだ



▲ 噛み砕いてわかりやすい萩原書記次長の講演

た。今度は、自分の参加した分散会の内容を持ち帰り報告しあう場を各支部で持つなど、宿泊の前後も支部強化に活用してください。

分散会終了後は、それぞれの代表者が特徴点を報告し、全体で共有しました。人前ではしゃべる機会がはじめての参加者もあり、緊張をしっかりと良い経験になったと考えています。

講演で学び、各支部の実態を分散会で共有し、最後に労使協議の実践編として、各支部の次年度予算・人員闘争の総括を報告・共有しました。第五地連では、日頃から「交渉担当者会議」を開催し、水面下でのやりとりも含めて交渉経過や特徴点などを共有しています。今回は「拡大交渉担当者会議」として参加者全員で各区交渉担当者の報告を受け、質疑応答の時間を設けました。

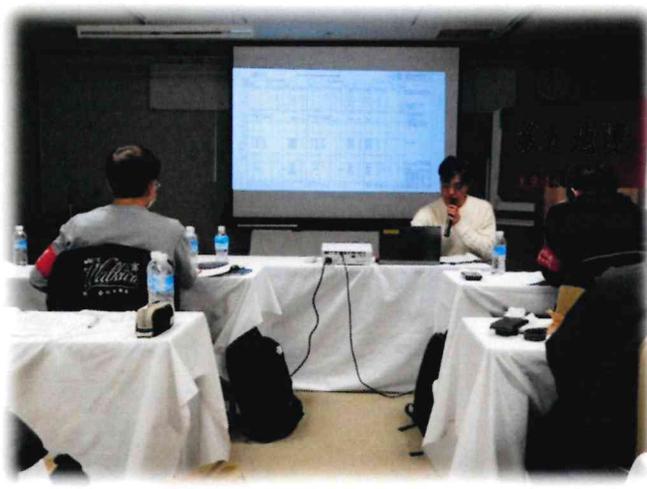
(裏面に続く)

(表面から続く)

初日の夜は全体で夕食交流を行いました。戸塚議長呼びかけで、青年部・青年層はかたまつて着席し、支部を越えた仲間づくりを行いました。また、全体としては、支部ごとに全員で前に出て自己紹介を行い、楽しく横のつながりを強化することができました。

なか軌道に乗らない支部が多いが、空白期間があつて一度止まったものを再び動かすことは容易ではない。そのうえ、コロナ禍を経て社会のあり方や個々の考え方も変わり、ベテラン世代が青年部だった時代と同じことを押し付けることはできない。しかし、何もしなければ賃金や労働条件を守れないことは事実であり、自らが担う時は想像より早く訪れる。ベテラン世代から若い世代へより良いバトンを渡すた

めにはどうすれば良いのか、お互いに考え、そして一緒に考えて取り組んでいかなければならない。」と話されました。  
最後に星野議長の力強い団結がんばろうで2日間の学習会は幕を閉じました。参加者が学んだことを各支部で共有・全体化し、交渉強化・組織強化に活かしましょう。



お知らせ

## 2026年春闘討論集会

日時 3月4日(水)17:40~

場所 ユートリヤ視聴覚室

参加 各支部5名

各区・一組の2026年度予算・人員闘争の総括を報告・共有します。

積極的な参加をお待ちしています！

